

平成26年度 事後評価点検表（内部評価）

事業名	一般国道168号（天の川バイパス）道路改良事業											
担当部署	都市整備部 交通道路室 道路整備課 建設G (06-6944-9276)											
事業箇所	枚方市茄子作東町～交野市私部西5丁目											
内容	第二京阪道路の周辺地域での交通の円滑な処理を図るため、アクセス道路となる本路線の整備を図るものである。 延長 L=約800m 幅員 W=25～31m（2車線） 道路区分 第3種第2級											
関連事業とその現状	関連事業の第二京阪道路については平成21年度に全線開通している。											
社会経済情勢の変化	<p>【整備路線の交通量】 国道168号（バイパス）交通量：8,723 台/日（H22 センサス）</p> <p>【周辺道路の状況】 ＜枚方交野寝屋川線＞ 整備前 完成後 (H17 センサス) (H22 センサス)</p> <table border="1"> <tr> <td>交通量</td> <td>27,801 台/日</td> <td>19,333 台/日</td> </tr> <tr> <td>大型車混入率</td> <td>17.3%</td> <td>11.6%</td> </tr> <tr> <td>混雑時旅行速度</td> <td>8.1 km/h</td> <td>24.2km/h</td> </tr> </table>			交通量	27,801 台/日	19,333 台/日	大型車混入率	17.3%	11.6%	混雑時旅行速度	8.1 km/h	24.2km/h
交通量	27,801 台/日	19,333 台/日										
大型車混入率	17.3%	11.6%										
混雑時旅行速度	8.1 km/h	24.2km/h										
事業実施による自然環境の変化	<p>○自然環境 市街地部を通過する道路であり、自然環境への影響は殆どない。</p> <p>○沿道環境 第二京阪道路供用による交通量の増加が見込まれるが、本路線の整備により第二京阪道路を利用する交通を円滑に処理できることから、沿道環境への影響は軽微なものである。</p>											
最終評価時の意見具申（付帯意見）と府の対応	<p>【最終評価時の意見】 以下の理由により「事業実施は妥当」とであると判断する。 ・本路線は、地域の渋滞緩和、交通安全の向上に寄与するのみでなく、現在事業中の第二京阪道路の主要なアクセス道路となる路線であり、事業優先度が高いと考えられる。 ・代替案である現道拡幅案と比較して、経済性、工期などの面で優れていることを確認した。特に、国道168号（天の川バイパス）については、視認性や走行性が高く、安全性に優れている。 なお、第二京阪道路の進捗に変更が生じた場合には、本路線の事業進捗についても、事業効果を適切に発揮できるような対応に努められたい。</p> <p>【府の対応】 ・事業実施</p>											

	【最終評価時点 H14】	【完了時点 H21】	【分析】
事業費	58 億円 (国：32 億円、府：26 億円)	53 億円 (国：29 億円、府：24 億円)	用地費の再精査等による減額。
①事業期間	①5 年	①7 年	関連事業である第二京阪道路と併せて完成。
②採択年度	②平成 15 年度	②平成 15 年度	
③着工年度	③平成 15 年度	③平成 15 年度	
④完成年度	④平成 19 年度	④平成 21 年度	

定量的効果 (費用便益分析等)	<p>【評価項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走行時間短縮便益 ・ 走行費用減少便益 ・ 交通事故減少便益 <p>【分析結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B/C=3.89 ・ B=190.41 億円 ・ C=48.97 億円 <p>【算出方法】 道路投資の評価に関する指針（案）による</p> <p>【受益者】 道路利用者、府民など</p>	<p>【評価項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走行時間短縮便益 ・ 走行費用減少便益 ・ 交通事故減少便益 <p>【分析結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B/C=3.79 ・ B=176.94 億円 ・ C=46.71 億円 <p>【算出方法】 道路投資の評価に関する指針（案）による</p> <p>【受益者】 道路利用者、府民など</p>	概ね変化無し。
事業効果の定性的分析 (安心・安全、活力、快適性等の有効性)	<p>【効果項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○通行車両の安全性の向上 現国道168号は線形が不良であり、これが改善されるため安全性が向上 ○歩行者等の安全性の向上 第二京阪道路から周辺の狭小道路へ流れ込む交通が抑制され、周辺道路における歩行者等の安全性が向上 ○緊急車両の通行 新しい道路の整備により、緊急車両の通行が容易になる。 ○交通連携機能拡大・土地利用の促進 第二京阪道路を利用して京都府、大阪市街地へ連絡する交通ネットワークが形成されることから、地域間連携・発展に寄与する。 ○渋滞の緩和 第二京阪道路と一体的に機能し、周辺道路の渋滞の緩和に寄与する。 <p>【受益者】 地域住民、道路利用者</p>	<p>【効果項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同左 ・ 同左 ・ 同左 ・ 同左 ・ 同左 <p>【受益者】 同左</p>	所期の目的を達している。
その他特記事項	なし		
評価結果 (事業効果の発現状況等)	本路線は第二京阪道路と併せて平成21年度に供用され、第二京阪道路のアクセス道路として機能している。このことから交通ネットワークが形成され、第二京阪道路の周辺地域の交通が円滑に処理されている。また、枚方交野寝屋川線の交通量が減少していることから、周辺道路における交通混雑の緩和に寄与している。		
今後の同種事業に対する改善措置等	なし		

平成 26 年度 事後評価(一般国道168号(天の川バイパス)道路改良事業)

